芳明こども園通信

令和８年１１月１６日

今年も残すところ１か月余りとなり、肌寒さを感じる日が増えてきました。園庭の木々も少しずつ葉を落とし、地面には色とりどりの落ち葉が広がっています。園庭には、子ども達の明るい笑い声や元気な声が響き渡り、寒さの中にも温かな活気が感じられます。これから寒さが厳しくなりますが、体調の変化に気を配りながら、季節ならではの自然に触れ、毎日を楽しく過ごしていきたいと思います。








さくらんぼ組（0歳児）

色々なことに興味津々のさくらんぼ組は、新聞紙を使って感触遊びを楽しみました。指先でつまんだり、ビリビリ破いたりして、音や感触を味わい、夢中になって遊ぶ姿が見られました。




みかん組（3歳児）

みかん組は、給食室の先生からお箸の持ち方を教えてもらいました。先生の話をよく聞き、興味を持って取り組む姿が見られました。これからも遊びや食事を通して、楽しみながら、少しずつ箸の使い方を練習していきたいと思います。




ますかっと組（5歳児）

ますかっと組は、年少児のお手伝いをしたり、一緒に遊んだりと、頼もしい５歳児クラスです。園で過ごす時間も残り少なくなってきました。友達との思い出をたくさん作っていきたいです。

いちご・もも組（1・2歳児）

いちご・もも組は、仮装してハロウィンを楽しみました。他のクラスを回り、「トリック・オア・トリート！」と声を掛け、プレゼントをもらうと、嬉しそうな笑顔が見られました。




めろん組（4歳児）

めろん組はハロウィンの塗り絵をしたり、体操をしたりと、毎日元気いっぱいに過ごしています。もうすぐ最終学年を迎える子ども達。友達と一緒に、楽しい思い出をたくさん作っていきたいです。

保健指導





10月10日の「目の愛護デー」にちなみ、養護教諭と看護師が４・５歳児に保健指導を行いました。クイズでは元気よく手を挙げ、興味を持って目の大切さを学びました。





園外散歩

３歳未満児の３クラスで、お散歩に出掛けました。園内とは違う景色に、子ども達は興味津々。木に実った柿やみかんを見付けて嬉しそうに眺めたり、目の前を通るごみ収集車に歓声を上げたりと、たくさんの発見がありました。秋の自然や地域の様子に触れながら、園外ならではの楽しい体験ができました。

第1回 芳明こども園運動会

１０月２１日に、初めての運動会を行いました。当日は天気に恵まれ、絶好の運動会日和。保護者の皆様に見守られ、いつもとは違う雰囲気に少し緊張した様子も見られましたが、一人一人が練習の成果を発揮し、一生懸命頑張る姿を見せてくれました。競技や演技に取り組む真剣な表情、友達への声援、やり遂げた後の笑顔が輝いていました。最後は、みんなでうらじゃ音頭を踊り、会場が一体となって盛り上がりました。芳明こども園の開園を祝う、素晴らしい運動会となりました。








さつま芋掘り

３歳以上児の３クラスで、さつま芋掘りを行いました。先生の話を聞いて、どんどん掘り進めていく子ども達。土の中からさつま芋が顔を出すと、子ども達からは「大きい！」と歓声が上がっていました。
みんなで収穫したさつま芋は、後日おやつで味わう予定です。
今後も、季節ならではの体験をたくさんしていきたいと思います。












遠足（倉敷ふれあいの丘公園）

１１月４日、３歳以上児の遠足がありました。３歳児は保護者の方と一緒に参加し、みんなでバスに乗って出発。わくわくした子ども達は、バスの中でも笑顔いっぱいでした。到着後は、芝生の広場や大きな遊具で思い切り遊びました。広場を走ったり、遊具で遊んだりと、元気いっぱいに楽しむ姿が見られました。たくさん遊んだ後は、待ちに待ったお弁当の時間です。みんなでお弁当の中身を見せ合いながら、楽しく味わいました。帰りのバスでは、遊び疲れて眠る子も…。楽しい思い出がまた一つ増えた、笑顔あふれる遠足となりました。